

令和5年度 慶進中学校・高等学校 学校評価書

1 学校教育目標	
教育理念 (スクールミッション)	慶進中学校・高等学校は、建学の精神「至誠」のもと、「独立自尊・至誠一貫・敬愛感謝」の校訓を具現化した教育、多様な価値観に触れる教育活動の実践により、「強い志」・「高い学力」・「高い人間力」を身につけ、社会に貢献する人材を育成します。
ビジョン	Society5.0の時代に求められる新たな資質、能力を兼ね備えた人材を育成する、地域に不可欠な全国有数の進学校をめざす。

2 本年度重点を置いて目指す成果・特色、取り組むべき課題
(1) 組織力の強化と教育の質の向上 (2) 生徒募集活動の強化

3 自己評価					4 学校評価総括及び学校評価委員会		
領域	目標	具体的方策(教育活動)	評価基準		達成度	取組と課題及び学校関係者の意見・要望	評価
学習指導	基礎学力の定着	国・数・英、3教科の「基礎学力定着目標」により取組を進める。	国語・数学・英語の「基礎学力定着目標」に示された目標達成数値の割合(各教科20点)(国20+数20+英20)/60×100[%] 4:70%以上 3:50%以上 2:30%以上 1:30%未満				
	スクールポリシーに基づいた新学習指導要領に対応する教育活動の推進	ループブックの活用を推進する。	生徒アンケートで、「自分が成長できるように努めていますか」の肯定的評価の割合 4:90%以上 3:80%以上 2:70%以上 1:70%未満				
	課題解決型学習、STEAM教育を取り入れた「慶進コンピテンシー12」を養う教育の実践	コース・教科・行事等での実施状況を把握し、生徒の自主的な探究活動を深化させる。	生徒アンケートで、「活動の表現の場(プレゼンテーション等)」に参加した生徒の割合 4:100% 3:70%以上 2:50%以上 1:50%未満				
生徒指導	生徒の自主性・自律性の育成及び学校行事のさらなる充実	慶進祭、スポーツフェスティバル(中)、体育祭(高)、クラスマッチ(中、高)に関する生徒満足度を高める。	生徒アンケートで、「学校行事・生徒会行事」に関する生徒満足度の割合 【高】 【中】 4:90%以上 4:98%以上 3:80%以上 3:95%以上 2:70%以上 2:92%以上 1:70%未満 1:92%未満				
	スポーツ・文化芸術活動への主体的取組に向けての部活動指導と環境整備	校内外を問わず、スポーツや文化芸術活動に取り組む生徒を増やす。	スポーツ・文化芸術活動(校内外)に加入している生徒の割合 4:80%以上 3:70%以上 2:60%以上 1:60%未満				
	自他の人格を尊重し思いやりの心をもった生徒の育成	毎週、いじめ対策委員会を開催し情報交換・共有を図るとともに、高校は月に1度、中学校では週に1度のいじめアンケートを実施する。	生徒アンケートで「他者を傷つけることばを言わなかった」割合 【高】 【中】 4:100% 4:90%以上 3:95%以上 3:80%以上 2:90%以上 2:70%以上 1:90%未満 1:70%未満				
キャリア教育	生徒の進路選択における主体性の育成及び希望進路実現のためのサポート体制の構築	先輩の体験談、社会人講話等を効果的に設定し実施する。	体験談、社会人講話等の開催回数(各コース計) 4:6回以上 3:5回 2:4回 1:3回以下				
		各コースと連携し適切な時期に効果的な進路相談を実施する。	進路相談実施回数 4:3回以上 3:2回 2:1回 1:0回				

人権教育	生徒の人権尊重の意識の高揚を図るとともに、生徒一人ひとりを大切に教育の組織的・計画的な推進	人権教育に関するLHR、学級活動、講演、体験活動等を実施し、教育活動全体をとおし人権教育の深化を図る。	生徒アンケートで、「人権学習関連行事」に関する肯定的評価の割合 4：90% 以上 3：80% 以上 2：70% 以上 1：70% 未満		
地域連携活動	地域との連携・協働による地域社会への貢献をとおした学びの推進	ボランティア活動、郷働ネットにおける地域貢献活動を推進する。	生徒の、ボランティア活動や郷働ネットに参加した活動のFeelnote への掲載率 4：100% 3：80% 以上 2：70% 以上 1：70% 未満		
健康・安全教育	保健室・相談室の利用、カウンセラーのコンサルテーションの充実	保健室利用満足度を維持し、SCによるカウンセリング満足度の向上を図る。	生徒アンケートで、「保健室利用」満足度の肯定的評価の割合 4：90% 以上 3：80% 以上 2：70% 以上 1：70% 未満		
	安全教育の更なる充実	安全教育に関する講話や訓練を年6回実施するとともに、教職員の危機管理研修を行う。	生徒アンケートで、「今回の講話・訓練は役に立ったと思いますか」の肯定的評価の割合 4：90% 以上 3：80% 以上 2：70% 以上 1：70% 未満		
ICT教育	ICT教育のより一層の推進	「Road to 2025」を共有し実践する。	教員・生徒アンケートで、「Road to 2025」の各項目の達成率 4：90% 以上 3：30% 以上 2：20% 以上 1：20% 未満		
学校事務	補助金の有効かつ計画的な運用	特色教育補助金募集に対して積極的にエントリーする。	「特色教育実績額」の増加割合 4：基準値の8% 以上 3： // 4% 以上 2： // 2% 以上 1： // 2% 未満		
	経費の抑制	毎月の経費データを分析し、経費削減の数値目標を設定し取り組む。 ※ 評価基準については、コロナウィルス感染症への対応を考慮して設定。	コピー用紙削減率 4：基準値の20% 以上 3： // 12% 以上 2： // 8% 以上 1： // 8% 未満		
			生徒一人当たりの年間電気使用量 4：基準値の5% 削減 3： // 18% 増以内 2： // 20% 増以内 1： // 20% 未満		